

- JFPAは5Aの実現を目指します!
- ① Adolescent 思春期保健の推進
 - ② Abortion 人工妊娠中絶の防止
 - ③ Access どこでも誰もがサービスを受けられる
 - ④ Advocacy 啓発・提言活動
 - ⑤ AIDS STD及びHIV/エイズの予防

家族と健康

健康教育情報紙

社団法人 日本家族計画協会
 リプロ・ヘルス推進事業本部
 健康教育推進本部
 協力：財団法人予防医学事業中央会
 〒162-0843 東京都新宿区市谷町1-10 保健会館新館
 電話03(3269)4727 FAX03(3267)2658 http://www.jfpa.or.jp
 発行人：近 泰男 編集人：柴田昭二 henshu@jfpa.or.jp
 毎月1回1日発行 年購読料¥3150 1部¥315千共

今月のページ

- ブロック別母子保健事業研修会 開催 2面
- 家族計画研究会 福井で開催 他 3面
- 子どもが変われば大人が変わる 4~5面
- 「開成町フロンティアプロジェクト」 6面
- 睡眠・覚醒リズムと体温リズムのバランス(3) 7面
- 職域保健の現場から ⑫ 7面
- 避妊教育ネットワークリレートーク ⑫ 8面



(4・5面) (3面)

トピック

平成22年 乳幼児身体発育調査

乳幼児の身長・体重とも減少

10年ごとに実施されている「乳幼児身体発育調査報告書」の平成22年調査の結果が10月27日、厚生労働省より公表された。

【乳幼児身体発育値】
 乳幼児の出生時の体重及び身長は、前回調査(平成12年)と比べ若干減少。体重は男子

0・06kg、女子0・05kg、身長は男子0・3cm、女子0・1cm減少。年・月齢別でも前回調査より若干減少しており、1歳0・1か月未満児の体重は男子0・24kg、女子0・17kg、身長は男子0・6cm、女子0・5cm減少した。

【母乳栄養の割合】
 各年齢で前回調査より増加。4〜5か月未満児での割合は、35・9%から55・8%に増加した。

【妊娠中の喫煙と飲酒】
 妊娠中の喫煙率は前回調査の10・0%から5・0%に減少。妊娠中の飲酒も18・1%から8・7%に減少した。

健やか親子21全国大会 福井で開催

(母子保健家族計画全国大会)

支えよう 小さな命とその家族～みんな笑顔で楽しい子育て～



式典での主催者挨拶

●式典
 母子保健・家族計画分野での功労を称える厚生労働大臣表彰をはじめ、本協会会長表彰、恩賜財団母子愛育会会長表彰、母子保健推進協議会長表彰が執り行われた(被表彰者は前号に掲載)。

特別講演
 教育評論家の尾木直樹氏が「親だからできる」との題で講演。「尾木野の功労を称える厚生労働大臣表彰をはじめ、ママ」の愛称で知られる尾木氏は、独特の柔らかい口調による巧みな話術で会場を沸かせた。尾木氏は、グローバル化の進む現代社会では、従来からのわが国の教育



●シンポジウム
 福井大学大学院教育学研究科の松本健一氏をコーディネーターに、「安全で安心な妊娠、出産、子育てを目指して」をテーマに討議された。

小児科医の立場からは、福井県子ども療育センターの津田明美氏が、



●読み聞かせ、親子遊び
 今回は本大会初の試みとして、一般の親子を対象としたプログラムが組まれた。女優でエッセイストの中井貴恵氏の朗読、ジャズピアニストの松本峰明氏の演奏による、絵本『あらしのよる



●家族計画研究会
 併設行事として「今後期待される性の健康教育とは？」をテーマに開催された(主催：本協会/MSD株式会社、後援：福井県/福井市/福井県医師会/福井県産婦人科医師連合)。福井愛育病院院長の山本宝氏と本会の北村邦夫家族計画研究会メンバーの講義と質疑応答が行われた。

(詳細は3面)

来年度は、群馬県前橋市で開催予定。

では世界に遅れを取ってしまうと問題を提起。世界の中でも格段に低い、わが国の子どもへの自己肯定感を育み、皆でエンパワメントしながら生きていく社会をつくるべきと提言した。

また参加者は、福井県レクリエーション協会による親子遊びを楽しんだ。

中井氏の感情表現豊かな朗読に、会場を埋めた幼児らも静かに聞き入った。

▼9月26日は世界避妊の日(WCD)である。今年この日に合わせて若者の間で避妊をしない性交渉が増えているという、注目が集められた。この原因は、若者への性教育が不十分であり、有効な避妊の知識が足りないためとWCD特別調査チームは報告している。

▼この調査は世界26か国(欧州全域、ラテンアメリカ、アジア太平洋地域など)の若者約6千人を対象に、性交渉や避妊について行われた。報告によると、世界的に10代の若者が性交渉や避妊について信頼できる情報を収集することが難しい状況であり、多くの回答者が医療従事者から避妊用具を手に入れるのが恥ずかしいと答えている。

▼日本と同じく国際調査においても、多くの若者が十分な性の知識を持っていない、堂々と避妊用具を手渡さない、自分たちを性感染症から守る

ためパートナーと話し合う方法を知らないという現状だった。責任の持たない若者の性の現状がある。この報告は日本の10代の若者にも当てはまるもので、リプロダクティブ・ヘルスに関する重要性を訴え、実践しなければならない。

▼11月発表の平成22年度衛生行政報告例によると、福島県を除く対前年度比較(参考表)では、人工妊娠中絶は前年度より1万3266件減少したものの、15歳未満では35件、15歳では121件、16歳では132件も増えている。

▼低年齢層での人工妊娠中絶の増加を看過することはできない。10代の若者に性教育を受ける機会をつくり、性の健康に対する正しい情報を提供できるチャネルを増やす必要がある。これを現実するために学校教育関係者や医療従事者などの協力が不可欠である。(TS)

編集帖

ためパートナーと話し合う方法を知らないという現状だった。責任の持たない若者の性の現状がある。この報告は日本の10代の若者にも当てはまるもので、リプロダクティブ・ヘルスに関する重要性を訴え、実践しなければならない。

自分のリズムで生きる

Living by your own rhythm. このサイトは、低用量経口避妊薬(OC)についての正しい知識を身につけていただくことを目的としています。

OCケータイ情報

会員登録(無料)することでOCの服用時間をお知らせするメールが受信できます!
<http://oc-cycle.jp>



情報閲覧・会員登録無料! ※パケット通信料は別途必要になります。



低用量経口避妊薬(OC)

ウェブサイト

OCのことはもちろん!初めての受診や女性の健康など、関連情報も掲載しています!
<http://www.oc-rizum.jp>



製造販売元【資料請求先】MSD株式会社
 〒102-8667 東京都千代田区九段北1-13-12 北の丸スクエア
<http://www.msd.co.jp/>

セミナー情報

本セミナーは女性の健康管理や健康相談を担当している指導者の方向けのセミナーです。医療機関や行政機関などでは女性の健康相談やその指導事業が増えています。特に中高年期の女性に対しては、更年期を迎えた後も元気にいきいきと人生を過ごしていくことの指導が求められています。

本セミナーでは、更年期の体調の変化や特有の症状など、現場で生かせる知識を学ぶことができます。

【講師】麻生武志(東京医科大学名誉教授) 中田真木(三井記念病院)

【日程】平成24年2月10日(金)12日(日)

【会場】マツタ八重洲通ビル9階マツタホール(東京都中央区八丁堀1-10-17)

【受講料】3万1500円(税込)

【対象者】保健師、助産師、看護師、医師、栄養士、看護教員、相談員等、保健、医療、教育、福祉に携わっている方

【問合せ】研修課 03(3226)4785 FAX(3226)2658 ※HPにて詳細確認とセミナーへの申込みが可能です。ぜひご利用ください。

【事務局長】鈴木 良一

中高年女性保健セミナー

受講者募集中

ブロック別母子保健事業研修会 開催

災害と母子保健、思春期の問題等テーマに



厚労省の行政説明

10月12日に鹿児島県庁 子保健課の馬場征一課長 講堂において、九州地区 母子保健事業研修会を開催し、県内外から、母子保健担当者を中心に約200人の参加があった。はじめに、厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 母保課をメインテーマに「災害と母子保健」をメインテーマに掲げ、まず基調講演として、



河野氏の基調講演

シンポジウムでは、鹿児島県始良・伊佐地域振興局の宇田英典保健福祉環境部長を座長に、「地域で取り組む母子に配慮した防災対策」をテーマとし、災害時の母子保健活動や防災対策のあり方等について、3人のシンポジストが発表した。奄美市住用総合支所の重田るみ保健師は、昨年の奄美豪雨災害における母子への支援活動について報告し、災害時の保健活動は、平時からの地域保健医療体制の充実と運動することを改めて認識し、たいへん有意義な研修会となった。

九州地区

鹿児島県保健福祉部 子ども福祉課母子保健係

平成23年度ブロック別母子保健事業研修会が東北・北海道地区を除く全国4ブロックで開催されました。今号では、九州地区(主催：鹿児島県/本会)中国四国地区(主催：高知県/本会)の模様を報告いたします。

中国・四国地区

高知県健康政策部健康対策課 母子・難病対策担当

国立保健医療科学院 生涯健康研究部の中板育美主任研究官が「東日本大震災の支援活動から学ぶ大震災と母子保健活動」と題して、災害を受けた子どもへの影響や心理的・社会的支援について、また、有事の際の公衆衛生活動は、平時の地区活動の質や成果が試される時であり、地区診断とそれに基づく地域保健活動や住民とのパートナーシップが重要であること等について講演された。

10月27日、高知共済会館において、中国・四国地区母子保健事業研修会を開催し、中国・四国地区から113人の関係者が参加があった。行政説明では、厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課の鈴木敏弘副課長が「最近の母子保健を取り巻く現状」として、平成24年度母子保健対策関係予算概算要求した10代の妊娠事例への支援の概要や平成23年度の各事業の状況、「健やか親子21」の推進、母子保健分野における子ども虐待予防の推進等について説明された。

基調講演では、河野産婦人科クリニック院長の河野美代子氏が、「母性を育むために思春期に必要なこと」をテーマに、産婦人科医として関わって、平成24年度母子保健対策関係予算概算要求した10代の妊娠事例への支援の概要や平成23年度の各事業の状況、「健やか親子21」の推進、母子保健分野における子ども虐待予防の推進等について説明された。

処方せん医薬品 [注意-医師の処方せんにより使用すること]

トリキュラー錠21・28

Triquilar®

〈薬価基準未収載〉経口避妊剤
レボノルゲストレル・エチニルエストラジオール錠

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等につきましては、製品添付文書をご参照ください

資料請求先
バイエル薬品株式会社
大阪府北区梅田2-4-9 〒530-0001
http://www.bayer.co.jp/byl

Bayer HealthCare
Bayer Schering Pharma

TRQ-10-4001

早期介入プログラム

子どもが変われば大人が変わる

開成町フロンティアプロジェクト

国立がん研究センター たばこ政策研究部長 望月 友美子

はじめに

がん予防のための地域における早期介入の場として、学校教育の重要性は指摘されていますが、行政の壁もあり、介入効果が科学的に検証された持続可能な地域実践プログラム（教材開発と体制整備）の開発と実施が遅れています。

そこで、がん対策とたばこ対策の先進県である神奈川県において、行政や協力団体と連携して、学校教育の現場で、どの学校、どの教師でも実践できるような簡便な教材やノウハウを開発してまいります。

具体的には、たばこの健康影響に関する教育と喫煙開始の防止方策、喫煙児童への禁煙指導を含む包括的な介入パッケージとして、効果を検証して内容を改善し、全国で活用できるプログラムパッケージとして普及することを目的としています。

研究プロジェクトの経緯

モデル地域の選定まで

2009年秋、神奈川県庁にフィールド紹介を依頼、県西部の開成町が候補として推薦されました。数回にわたる現地視察を経て、プロジェクト

成し、関係者との協議に臨みました。

2010年春、諸指標の評価により客観的にもモデル地域として最適と

証明されたので、町との協議を正式に開始しました。

研究組織は、国立がん研究センター（望月友美子、安達順二）、神奈川県立がんセンター（岡本

直幸、片山佳代子）を中心に構成し、協力団体として禁煙・分煙を進める

神奈川会議、東京学芸大学等の専門家の助言を得ました。

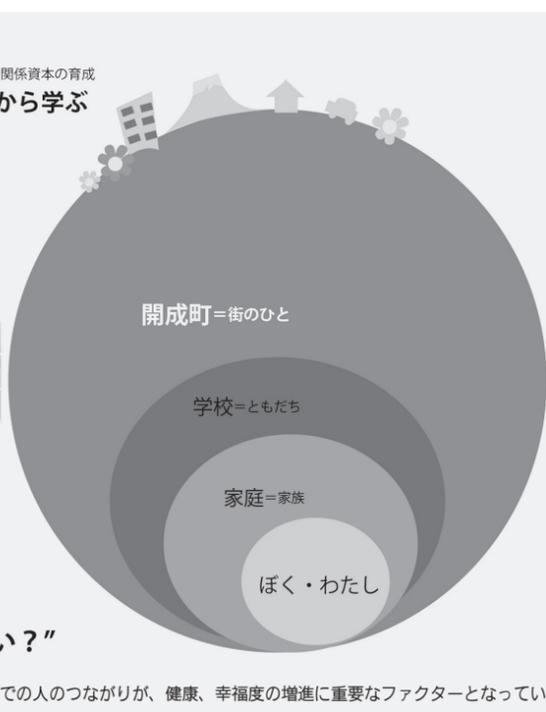


図1 概念図



小3へプログラム実施

町長レベルでの支援のみならず教育委員会の理解も得られましたが、平成23年度からの学習指導要領の改訂もあつたため、町役場や学校側と入念な協議と準備を進めながら、次のような一連の調査を行うことができました。

(ア) 2011年6月

開成町に2校ある小学校のうち1校（開成小学

町の企画政策課を調整窓口として、特に社会的関係資本に着目した「健康なまちづくり」に関する無記名アンケートを郵送方式で町民対象に実施（住民台帳から無作為に1000人抽出）、約450通回収、集計・解析中です。

(イ) 2011年6月

開成町に2校ある小学校のうち1校（開成小学

校）で、3年生を対象に「総合の学習」時間枠で実施することが決定されました。生徒への事前アンケートを踏まえ、学校公開日に保護者の前で、教頭先生と共同でクラス別に動機づけ授業を実施しました（持ち時間15分、教頭先生の導入と誘導が巧みでした）。

(ウ) 2011年6月

3年生が町のイベントでボランティア活動をす

7月

3年生による「総合的な学習の時間のまとめ」の実践発表

7月に行った発表をもとに、導入授業を受け、フィールドワークのまとめ、植物の実験観察、人体への影響の調べ物学習、提言という流れで、一連の学習成果を3年生の選抜チームが説得力ある形で発表しました。発表内容に沿ったパンフレットも生徒の手で作られ、上級生と保護者に配られました。講評として、たばこ学習で得られたことをもとに、皆さんは公共の一員として

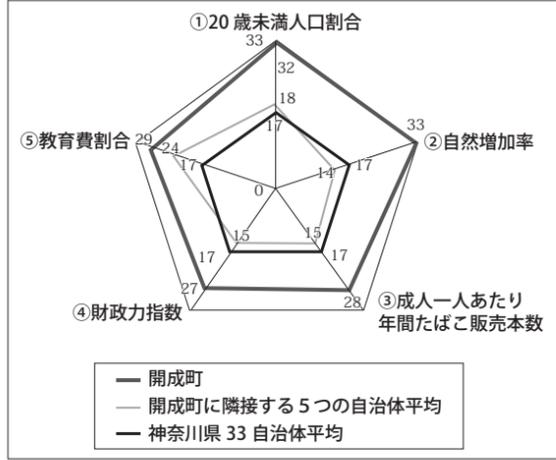


図2 モデル地域の評価

6月の授業とその後6月のボランティア活動や実験で得た知識をもとに、「総合的な学習の時間のまとめ」として、クラス毎に全員が発表する形で

6月の授業とその後6月のボランティア活動や実験で得た知識をもとに、「総合的な学習の時間のまとめ」として、クラス毎に全員が発表する形で

6月の授業とその後6月のボランティア活動や実験で得た知識をもとに、「総合的な学習の時間のまとめ」として、クラス毎に全員が発表する形で

6月の授業とその後6月のボランティア活動や実験で得た知識をもとに、「総合的な学習の時間のまとめ」として、クラス毎に全員が発表する形で

6月の授業とその後6月のボランティア活動や実験で得た知識をもとに、「総合的な学習の時間のまとめ」として、クラス毎に全員が発表する形で

対象者と一緒に取り組める 保健指導用教材

NEW チェックシートシリーズ

表面のチェックシートでは対象者の生活習慣を振り返ることができます。



裏面では対象者の生活習慣に合った改善方法を指導できます！

無料で見本配布しています！

- ◆健康体重
- ◆糖尿病予防
- ◆大腸がん検診
- ◆CKD(慢性腎臓病)予防
- ◆脂質異常症
- ◆乳がん健診

見本のお申込は...

<http://www.jfpa.or.jp/pdf/newcheck.pdf> まで



がん対策とたばこ対策

(2) 社会の問題を発見し、設定し、解決していく力、社会を変えられる力があるということを確信してほしい、というコメントを頂きました。

④ 4年生以上の意見交換3年生の発表に際して、数十人の手が即座に挙がり、一つ一つに3年生が答え、答えられないものについては補助を行いました。例えば、「なぜ、たばこを吸うのがなくなるのか」に対して、3年生は「タールが含まれているから」と答えますが、上級生の質問は、なぜタールがあるのか、になるのか、というさらに踏み込んだ趣旨であり、遺伝子が傷つけられて、がん細胞が生まれ、増殖していく、という補助説明を行いました。

③ 地元病院である足柄上病院の玉井拙夫副院長からは「たばこの害について勉強しよう」と題し、具体的な資料による振り



表1 新たな教育パッケージの5つの特徴

- ・成長過程に合わせたプログラムをデザイン
- ・たばこ以外のテーマも取り入れ、子ども参加型、体験型の能動的学習プログラムをデザイン
- ・子どもたちが学んだ成果を発信する仕組みをデザイン
- ・デザインしたプログラムを評価する手法を開発
- ・以上のデザインと実践を通じて、人材発掘、スキルアップ、ネットワーク化を図り、持続的な教育インフラを整備し、継続的かつ一貫したメッセージを子どもたちに提供する仕組みを残す

返り学習が行われました。④最後に所管である足柄上保健福祉事務所の中井信也所長が全体の総括を行い、地域資源として保健所があること、保健所からの次世代への期待などが述べられました。

プロジェクト評価方法、評価方法については、

今後の展望

プロジェクトが開始したのも、全面的な協力を得ながら実質的に進んでいることが評価されました。今後はプロジェクト開始当初に検討した「期待される成果」と「波及効果」について、プロジェクトを継続しながら評価を加えていきたいと思

プロジェクトが開始したのも、全面的な協力を得ながら実質的に進んでいることが評価されました。今後はプロジェクト開始当初に検討した「期待される成果」と「波及効果」について、プロジェクトを継続しながら評価を加えていきたいと思

通常の教科学習では得られないプロアクティブでインタラクティブな過程が、将来にわたって継続する知識と関心を持つこと、さらに上級生や関係する大人に向けて大規模な発表の機会を得る、という点で、外部評価も得、子どもが大人を変え、社会を変えていく潜在力を持つていることを実感することでしょう。

たばこ問題に留まらず、このような教育手法を用いることで、次世代を担う子どもたちが今後遭遇する様々な課題に、健康関連指標の改善も二タリし、将来的な肺がんなどのたばこ関連疾患の死亡率の低減を目指すとともに、地域の社会的関係資本の充実が図られることを期待しています。

プロジェクトへの参加を希望される学校や地域がございましたら、是非ご連絡ください。

〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1 国立がん研究センター たばこ政策研究部長 望月友美子

TEL 03(3542)2511 (内線4765)

最後に、神奈川県、開成町役場、開成町教育委員会、開成小学校の多くの関係者の方々の全面的なご支援があつて進められたことに、感謝の意を表明するとともに、このような協体制を維持推進していきたいと思

また、財団法人札幌がんセミナーの小林博理事長からはスリランカでの「子どもが変われば大人が変わる」実証経験からご助言を得たことも、株式会社インクスの中村明夫氏からは、プロジェクトの枠組整理の段階で大いに助言を得ました。

評価検証後に教育パッケージとして各地に普及することで、次世代の子どもたちが自ら問題を解決し、より良い社会を構成・構築していく力を身につけ、国そのものの伸びゆく力に繋がることを願ってやみません。

なお、このプロジェクトは平成21年度がん研究振興財団が研究助成を受けてスタートしました。改めて財団によるご支援に感謝いたします。

お問い合わせ・ご注文は (社)日本家族計画協会へ TEL.03-3269-4727 FAX.03-3267-2658



思春期の喫煙防止教育に最適な小冊子がリニューアル発売! 思春期とタバコ—あなたの疑問に答えます!—

■仕様 A5判 32ページ 表紙カラー/本文2色刷り ■著者 医学博士 齋藤麗子
 ■定価 本体250円+税 多部数割引あり(100部以上は本体価格の5%引き、300部以上は本体価格の10%引き)
 ※名入れ印刷はできません

ポイント

- たばこに関するQ&Aをわかりやすく解説しました。
- 思春期の子どもたちに、たばこに関する知識が無理なく身につきます。
- 著者の中学校での講演会を聞いた生徒の感想文「思春期の気持ち」を紹介しました。



シリーズ「睡眠と体温」③ 睡眠・覚醒リズムと体温リズムのバランス(3)

瀬川小児神経学クリニック院長 瀬川 昌也

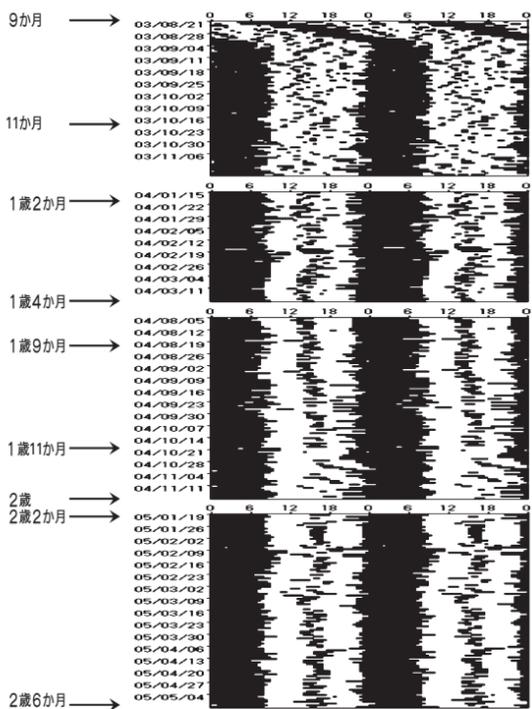


図1 day-by-day plot法による記録をdouble tract法により図示

発達をもたらす豊かな環境

睡眠・覚醒リズムの第一エボックでの抗重力筋の発達により、駆動されるロコモーションの役割は、直接には第二エボックで強化され、それによって、乳児期7〜8か月の発達により、乳児期早期の二足歩行など、それぞ

れ前頭葉シナプス形成、この過程を正常に発達

自閉症と睡眠・覚醒リズムの関係

次に普通のお子さんで、もご家庭の事情でやむを得ず、睡眠・覚醒リズムの発達が乱れると自閉症になってしまつたことを、事例をもつてお示しいたします。

▼ケース1

最初のお子さんは9か月、言葉の出がおかしいことを心配され来院されました。診察をしますと、乳幼児の発達テスト及び神経学的診察から自閉症の初期徴候と、自閉症児にみる神経徴候が認められました。お父さんが新

▼ケース2

次のお子さんは、2歳7か月、言葉の発達の遅れを相談にいられました。診察の結果では自閉症の徴候が明らかでした。このお子さんの睡眠・覚醒リズムをみますと、図2に示しますように、午前2〜3時に寝たり、午前10〜12時に目を覚ましたりする、日の光はかけ離れたリズムをとっていました。しかし、これは、

▼ケース3

3番目のお子さんは、4歳11か月、昼間食事をしなくなったこと、神経性食思不振症といわれたことが相談にいられました。食事もらないが、丸々と太っており、どうしてかとお聞きしますと、夜枕元にお弁当をおいておくこと、目をさまして食事をみましました。さらに日本の1月での南半球への移動は冬から夏への移動となり、体温の調節は視床下部の担当するところであり、4か月はその日内変動が始まる月齢です。さらに離乳食が始まる6か月は食事の覚醒刺激となる月齢です。この時期に季節が冬から夏へと急激に変化したこと、これが視床下部がコ

⑰ 経済的自立の端緒をつかむ

◆わずか1年で経済的に自立
資金ゼロから出発した日本家族計画普及会がわずか1年たらずの間に、運動資金を自助努力で創り出し、全く無名の団体が、国内の家族計画普及運動の実践団体として一躍前面に躍り出た要因を考えると、これから述べる六点を挙げることができ、もちろん、自助努力といっても、いろいろな方々の支援協力

- ① 啓発映画の配給
- ② 普及会独自の名称をもつコンドームの製造元になった③ 国際家族計画大会の東京開催④

以下その六点について述べてみよう。

29年7月、当時の主管課である公衆衛生局の肝入りで、普及会が制作・配給を引き受け、早速制作に取りかか

文部大臣賞もつたことのある広木正幹、指導森山豊、解説古沢嘉夫、配給日本家族計画普及会で、機関紙「家族計画」で予告宣伝を

この映画に対する全国の自治体の反応は早く、完成は翌30年(1955)の1月を予定していたが、年末には20本余の予約が入る程だった。

ところが、1月の完成試写会で警視庁公安課から、駄目が入り大問題になる。それは芸術性を重視する広木監督が、ベッサリーの挿入場面で模型を使わず、人体を白い布でおおい、挿入のところが露出する手法をと

つたため、陰毛が2〜3本見えた。これが「わいせつ物陳列罪」にあたるという訳だ。これには厚生省もわれわれも大弱り、結局その部分はモデルの身体に石膏をぬって撮り直すことで決着がついた。このように思わぬハプニングがあったが、数か月の間に50本以上の映画が頒布できた。これによる普及会への経済的な影響は大きかった。

この間に、枕元においてあるお弁当を食べていることがわかります。このお子さんは、生後4か月の間に睡眠・覚醒リズムが確立していましたが、5か月になった1月、お父さんが南アフリカのヨハネスバークの支店へ転勤を命ぜられたため、移住することになりました。

睡眠・覚醒リズムが形成されたばかりの月齢で7時間の時差のある地域への転勤は、睡眠・覚醒リズムを変調させ、1歳迄に自閉症の徴候の発現を含めての活動、環境温度に影響をあたえる季節の変動をおこすことなく体温のリズムが、深夜2時頃を最低、夕方5時頃を最高にする環境を維持することが必要であることを示します。

この3例に示したように、脳の発達過程では、昼夜の明暗の区別に従った生活をとることが必要であることをご理解いただければ幸いです。



本会理事長 近 泰男

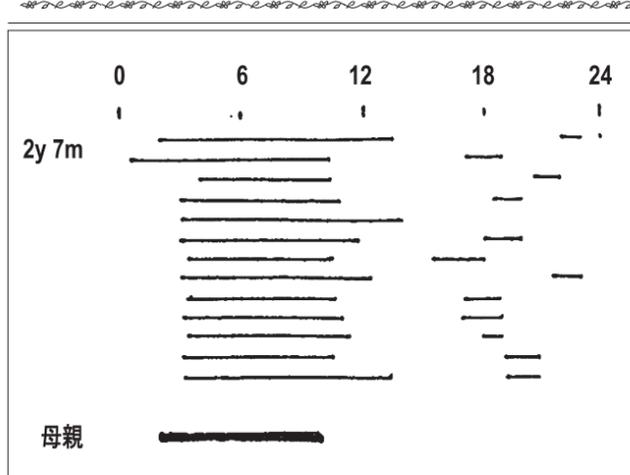


図2 適応障害児の睡眠・覚醒リズム

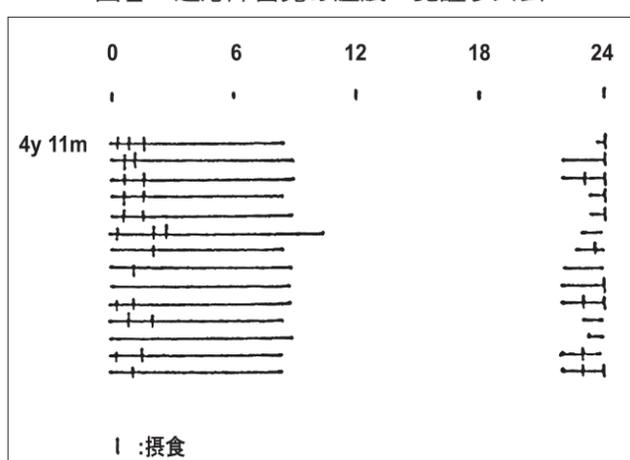


図3 自閉性障害児の睡眠・覚醒リズム

職域保健の現場から

12

職場活性化への取り組み

富士通株式会社 川崎健康推進センター 保健師 岩崎 美香

会社概要

弊社は1935年設立、通信システム、情報処理システムおよび電子

職場づくり支援スタッフと行う職場活性化

近年、健康な職場、職場の活性化を目指す動きが活発に行われるなかで、弊社では2008年に富士通グループ健康推進策のひとつとして、職場づくり支援スタッフを任命しました。職場づくり支援スタッフは、その職場出身の管理職経験者で、業務内容や人的環境に精通している人が選任されており、以下の役割を担っています。

デバイスの製造・販売ならびにこれらに関するサービスの提供を行っているメーカーです。私が働く富士通(株)川崎

地区は、情報分野・通信分野の開発拠点であり、関連会社を含め従業員約1万5千人が在籍しています。産業保健スタッフは、常勤産業医5人、非常勤精神科産業医2人、常勤産業看護職18人、全社対応の常勤カウンセラー16人が在籍しています。



ワークショップ風景

2011年10月現在、46人の方が職場づくり支援スタッフとして活躍されており、産業看護職と共に活動もあっています。

2011年10月現在、46人の方が職場づくり支援スタッフとして活躍されており、産業看護職と共に活動もあっています。

長がキーパーソン、産業看護職はオブザーバーとなっており、職場の改善すべき課題を導き出し、具体的な改善アクションプランを「FACT」から選り出され、職場活性化に繋がっています。

「FACT」は「Futuristic Action Check List」通称「FACT」従業員や産業保健スタッフから集まった職場環境改善のための具体的なアクションをまとめて編集した、富士通

オリジナルの職場環境改善アクションチェックリスト。個別支援における職場づくり支援スタッフとの連携

3か月間限定 なかはらWALKERS 2011.10.21-2012.1.20

スタートしてから18日目です!!

Web: なかはらWALKERS

産業看護職が行う職場活性化の活動として、健康支援ツール「なかはらWALKERS」を現在行っています。今年度の全国労働衛生

子宮頸がんに関心をもち、女性がなくなったことは、HPV予防ワクチン登場の功績の一つかもしれない。我が国も子宮頸がんの発症率を限りなく0に近づけることができるチャンスを得たのです。



先日、20歳の女子学生から「彼がペニスに触った指を膣に入れてきた。私が子宮頸がんにかかるのは何年先ですか?」というかなり動揺した声での相談がありました。

「職場マネジメント上の携し対応する」

2011年10月現在、46人の方が職場づくり支援スタッフとして活躍されており、産業看護職と共に活動もあっています。

「職場マネジメント上の携し対応する」

「職場マネジメント上の携し対応する」

「職場マネジメント上の携し対応する」

「職場マネジメント上の携し対応する」

《リューブゼリー》初めての女性にも安心!ひとつ上のうるおいです。

《ドクターG》健全で正しいG(自慰)をサポートする専用ジェル。

さらっとした自然なうるおい。リューブゼリー Excellent

さらっとした水溶性の安全成分に、ヒアルロン酸Na・コラーゲン配合! ドクター・ジー 女性用 R100g



診療は毎週火、金、第2土曜

ジェクスのすぐれたゼリー技術が、安全と快適をお約束。

「リューブゼリー」初めての女性にも安心!ひとつ上のうるおいです。

「ドクターG」健全で正しいG(自慰)をサポートする専用ジェル。

避妊教育ネットワーク

リレートーク ②1



八田氏

子宮頸がん予防ワクチン接種を機会に 避妊教育を

聖順会ジュノ・ヴェスタクリニック八田 (千葉県松戸市) 八田 真理子



写真1 エクササイズを交えた講演



写真2 「命の学習」講演

「あら、大きくなったね。」
ソフトボール部の練習で真っ黒に日焼けした中学1年生のこの少女は、クリニック開業から私が取り上げた第一号ベビ1。2010年10月から子宮頸がんワクチンの公費助成が始まり、見覚えのある母子健康手帳にも出会うようになった。
地域に根差した外来診療産婦人科医である叔母と父の姿を見て育った私は、千葉県松戸市で父と共に産婦人科クリニックを開業して13年が過ぎ

た。7年前までお産も扱っていたが、現在は思春期の月経異常から子宮内膜症、不妊症、妊婦健康や婦人科検診、更年期障害と、地域に根差した幅広い外来診療を行って来た。また大学時代から始めたエアロビクスは、趣味が高じてインストラクターの資格を取得。講演にエクササイズも組み入れ、来場者と一緒に汗をかいている(写真1)。
私が避妊教育ネットワークのメンバーになったきっかけは、地区の産婦人科医会の代表だった5年前、家坂清子先生を講演にお招きした際、推薦をいただいたことだ。当時経口避妊薬(以下OC)に理解のなかった産婦人科医や教育関係者も、説得力ある家坂先生のお話に感銘を受け、地域のOC周知に繋がった。

全国的ネットワークの先生は皆ハワフルかつ魅力的で、歌の上手な方ばかり。驥尾に付して、週1回のボイストレーニング教室に通い始めたが、いまのところその成果は確認できていない。
全国的ネットワークの先生は皆ハワフルかつ魅力的で、歌の上手な方ばかり。驥尾に付して、週1回のボイストレーニング教室に通い始めたが、いまのところその成果は確認できていない。
全国的ネットワークの先生は皆ハワフルかつ魅力的で、歌の上手な方ばかり。驥尾に付して、週1回のボイストレーニング教室に通い始めたが、いまのところその成果は確認できていない。

女性に「妊娠がこんなに難しいと思わなかった」と外來で泣かれたことがあったことを、性に対して知識がなかったことを悔やんでいた。超少子化の進む中、日本の不妊治療の先が見えない。早い時期で正しい避妊教育こそが、将来の不妊リスクを減らせるのではないだろうか。OCは低用量ホルモンの治療法として、避妊以外にも月経困難症や子宮内膜症の予防、治療にも有用とされている。難治性機能性不妊症に子宮内膜症の存在がある。生殖補助医療治療中の女性の症にかかっているというデータもある。

避妊に対する正しい知識を持つことで、自身の身体を大切にしようとしている近所の公立中学と高校での「命の学習」講演には、母親のような気持ちで臨んでいる(写真2)。毎年数人だが、お産で取り上げた子どもたちと再会できることは何より嬉しい。
正しい避妊知識の普及を一方、長期不妊に悩む

「性交痛」という言葉を知っていますか。
9月26日の朝、NHKの情報番組「あさイチ」は、性交痛をテーマにした放送でした。番組の中で家坂清子先生(いえさ

協会ネットイベント

か産婦人科クリニック副院長)は、性交痛には潤滑ゼリーが良いとお話しされました。セックスレスから離婚へ進むケースも珍しくなく、潤滑ゼリーのことを、「仲良しゼ

リー」と名づけていらしたのが印象的でした。
本会のリニューアルは、発売開始以来のベ1千万人に愛用されている潤滑ゼリーです。折しも今年8月、温感タイプの「リニューアルHOT(ホット)」が新発売さ

り、益々多くの方に愛用いただいております。
リニューアルで二人のホットな関係が継続するよう、指導者の方から情報発信をしてくださいます。サンプルは無料でご提供いたします。(鈴木)

1月の母子保健指導員研修会

◇テーマ・講師「ピアワクチン・三種混合など予防接種について」多田有希(国立感染症研究所感染症情報センター)
◇日時平成24年1月10日(日)13時30分~15時30分

◇会場保健会館新館多目的ホール(東京都新宿区市谷田町1-10)
◇資格 保健師、助産師、看護師等の有資格者
◇参加費 当日会費は3千円(事前に予約くだ

電話相談員募集

本会では、経口避妊薬、緊急避妊、月経、妊娠不安、更年期などの電話相談にに応じていただけ

【連絡先】 ☎03(3223)52694 (杉村)

お問い合わせ ☎03(3226)4727 (齋藤)



ジャフパ情報

ポソ運動で話題になりませんが、早期発見・早期治療であれば、ほぼ治療できることを知らない人がまだまだ多いのではないのでしょうか?
本教材は、オモテ面では乳がんに対する正しい知識を理解できるように、ウラ面では乳がんとはどのような病気かを解説し、早期発見

健康メモNEWチェックシート 早期発見のために今からできること プレストケア
楽しい!見やすい!使いたい!見やすい!使いたい!見やすい!使いたい!
今年から発売になりましたNEWチェックシートは、私の思いを伝える千載一遇のチャンスと捉えている。ワクチン接種を「早期発見のために今からできること プレストケア」を発売します。
乳がんは毎年ピンクリボン運動で話題になりま



お越しいただける方。詳細は電話でお問い合わせください。
【連絡先】 ☎03(3223)52694 (杉村)

【価格】 1冊1300円(十税) 多数割引有
【見本】 見本の送付をご希望の方は「NEWチェックシートプレストケア見本希望」とご記入のうえ、送付先を添えて左記までFAXください。
FAX 03(3226)2658 (吉村)

OC情報センター

女性のカラダとココロ、ライフデザインをサポート

OC情報センターは、OC(低用量ピル)を日本で販売する製薬会社5社によって運営されているOCに関する広報機関です。
OCに関する正しい知識の普及を目指すことを目的とした、医療従事者及びマスメディア向けの資料・資料の制作、提供などを行っています。

●参加製薬会社(五十音順)●

あすか製薬株式会社 MSD株式会社 科研製薬株式会社 バイエル薬品株式会社 持田製薬株式会社

【http://www.pill-ocic.net】

OC情報センター(事務局) | 〒104-0031 東京都中央区京橋2丁目18番2号 明海京橋ビル2階